

SOMPOの認知症バリアフリー宣言

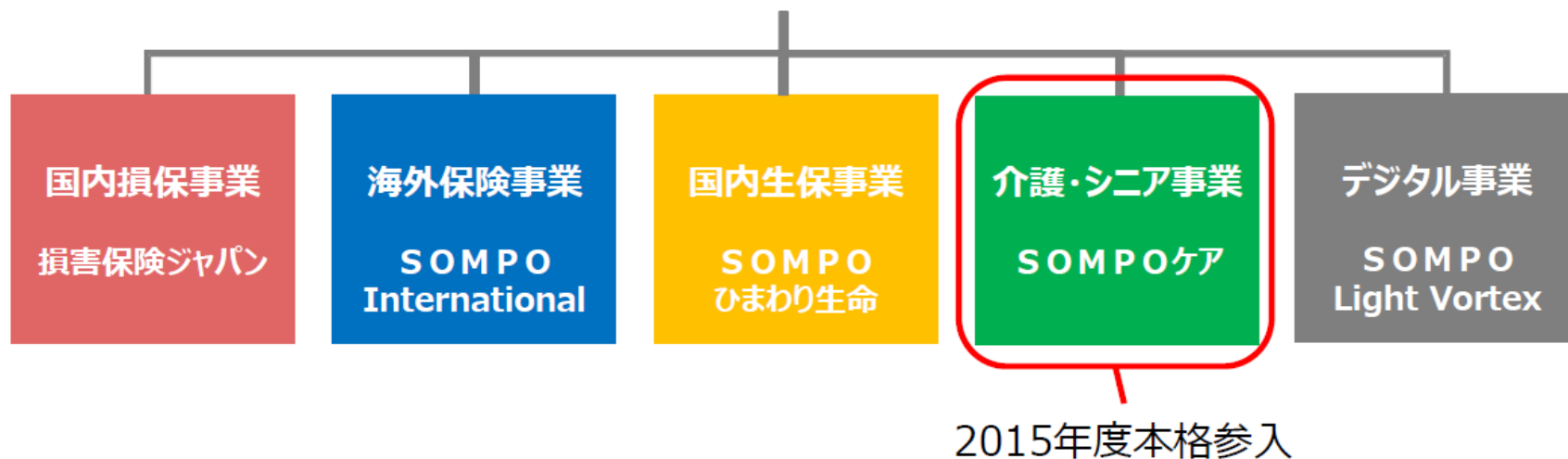
～SOMPO認知症サポートプログラムへの取り組み～

SOMPOホールディングス株式会社
認知症プロジェクト推進室

SOMPOグループとSOMPOのパーパス



SOMPO ホールディングス

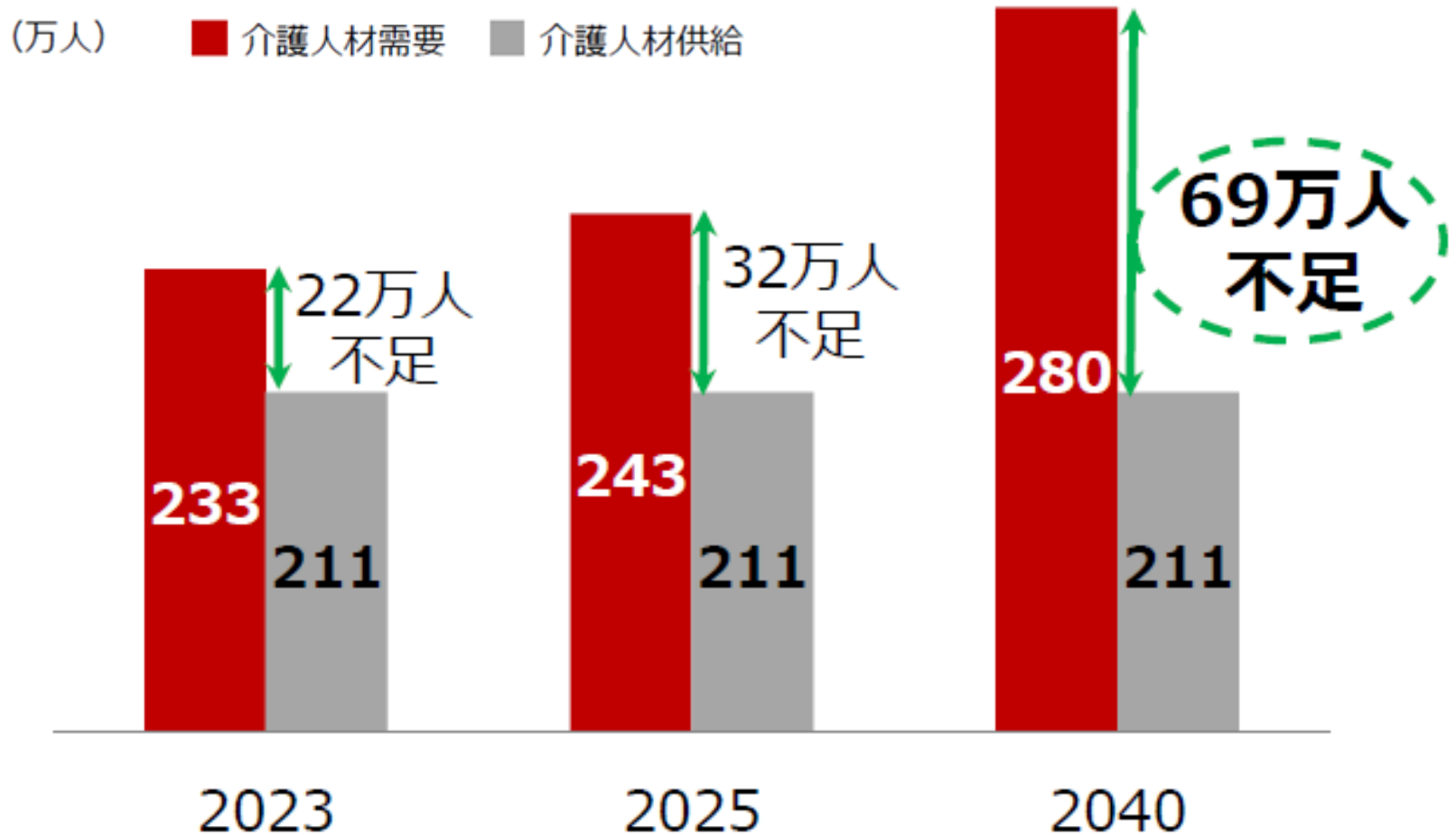


“安心・安全・健康のテーマパーク”により、

あらゆる人が自分らしい人生を
健康で豊かに楽しむことのできる
社会を実現する

介護人材需給ギャップの拡大

高齢化の進展により、需要は拡大する一方、供給力が不足する環境は変化なし
この社会課題は国難とも呼べるものであり、当社は解決に貢献することを目指す



キッサニア東京への出展

SOMPOHD、SOMPOケア

SOMPOホールディングスは、子ども向け屋内型職業・社会体験施設「キッサニア」を企画・運営するKCJ GROUP株式会社、「キッサニア東京」（東京都江東区）に介護事業を担う同社子会社SOMPOケアの「ケアサポートセンター」パビリオンを7月19日にオープンする。同パビリオンでは、子どもたちが体験を通じて「介護福祉士」として介護を必要とする高齢者の気持ちを考え行動する力を身につけるとともに、ICTを使った介護技術に触れることで、「新しい介護」の可能性を知り、「介護福祉士」への興味・関心を持つきっかけを提供することを目指すという。

ICT使った新しい介護の可能性体験
キッサニア東京に「介護福祉士」パビリオン

キッサニアに「介護」パビリオン NEWS



「SOMPO流 子ども食堂」の運営



高齢者施設に子ども食堂

食事を通じて、地域の子どもたちと高齢者が交流する機会が増える。介護大手「SOMPOケア」(東京)は、運営する介護付き有料老人ホームなどで、子どもたちと一緒に食事を楽しむ子ども食堂を始めた。高齢者のふれあいや、子どもたちに介護への理解を深めてもらうため、全国各地に広げていく考えだ。(石井千絵)

介護大手が展開
 SOMPOケアが運営するしほりするな介護職の体験東京都葛飾区の介護付き有料老人ホーム「ムネノぼのぼの家」が15日、声を聞きつけて、居室から11月下旬の土曜の午後、近く出かける入居者の姿も、「部屋に住む小学生8人が次々と集まってきて、フロアに座りながら話をするのが本音で、やかな声が響いた。」

子どもたちは「フカレい」を食べたあと、入居する高齢(85)の日は小学生9年の手

者の居室に、お茶や夕食を配った、入居者の車椅子を押して、声を聞きつけて、居室から出かける入居者の姿も、「部屋に住む小学生8人が次々と集まってきて、フロアに座りながら話をするのが本音で、やかな声が響いた。」

子どもたちは「フカレい」を食べたあと、入居する高齢(85)の日は小学生9年の手

入居者とふれあい 介護職理解の機会に

グループ横断の取組：SOMPO認知症サポートプログラム

介護人材需給ギャップ等の社会的課題の解決に貢献するため、「SOMPO認知症サポートプログラム」を2018年（「認知症施策推進大綱」の1年前）から開始

「認知症に備える・なってもその人らしく生きられる社会を」

- 「認知症になってもその人らしく生きられる」ための介護関連サービスを提供

親子のちから
(親介護費用補償特約セット団体総合保険)
笑顔をももる 認知症保険

①保険

認知症サポート
SOMPO 笑顔倶楽部

④認知症ケア

認知症に備える = 予防

なってもその人らしく生きられる社会 = 共生

②MCI早期発見

SOMPO
スマイル・エイジング
プログラム

③認知機能
低下予防

- 認知機能低下予防プログラムの提供 = SOMPOスマイル・エイジングプログラム
- 効果的なプログラムの提供により、認知機能の低下予防を図る

SOMPOケア



J-MINT
Japan-Multimodal Intervention
Trial for prevention of dementia

グループ横断の取組：SOMPO認知症サポートプログラム

【取組ポスター作製】



SOMPO ホールディングス
 安心・安全・健康のテーマパーク

SOMPOグループは、
 認知症に備える・なってもその人らしく生きられる
 社会の構築を目指した取組みを推進します。

SOMPOスマイル・エイジングプログラム



身体機能、認知機能の低下を予防するために、SOMPOが提供する脳と身体の情報量を保つ、科学的なトレーニングプログラムです。

オレンジライトアップ



毎年9月21日の世界アルツハイマーデーには、本社ビルを認知症サポーターのテーマカラーである「オレンジ色」にライトアップしています。

run伴



誰もが暮らしやすい地域づくりを目指し、認知症の方やご家族、支援者、一般の方がたくさんつなぎ、ゴールを目指すイベントに参加しています。

認知症カフェ



認知症の方やそのご家族が、地域の方や専門家と相互に情報を共有し、互いに理解し合う「認知症カフェ」を各地で開催しています。

セミナーの開催

「共に生きる」
 認知症を考えるセミナー



認知症について正しく学ぶ場として、認知症のご家族を支援している当事者の方や、著名人を招き出し、「共に生きる～認知症を考えるセミナー」を開催しています。

「認知症バリアフリー宣言」を策定



認知症の方やそのご家族が安心・安全・健康に暮らせる認知症バリアフリー社会の実現を目指し、「認知症バリアフリー宣言」を策定しました。

【認知症の人と家族の会 全国中継リレー参加】



【共に生きるセミナー開催】



認知症バリアフリー宣言企業	10社
認知症サポーター養成講座	30,000人
損保ジャパン包括協定	200自治体
毎年開催「共に生きる」セミナー	3,000人
認知症保険加入者	30,000人
子ども食堂	約440施設で累計11,850名

SOMPOグループの認知症バリアフリー宣言会社（2022年3月～）

1

損害保険ジャパン株式会社

金融業/保険業

2

セゾン自動車火災保険株式会社

金融業/保険業

3

SOMPOひまわり生命保険株式会社

金融業/保険業

4

SOMPOケア株式会社

医療/福祉

5

株式会社プライムアシスタンス

サービス業

6

SOMPOホールディングス株式会社

金融業/保険業

7

SOMPOケアフーズ株式会社

医療/福祉

8

損保ジャパンパートナーズ株式会社

金融業/保険業

9

SOMPOコーポレートサービス株式会社

サービス業

10

株式会社セットアップ

情報通信業

(ご参考)

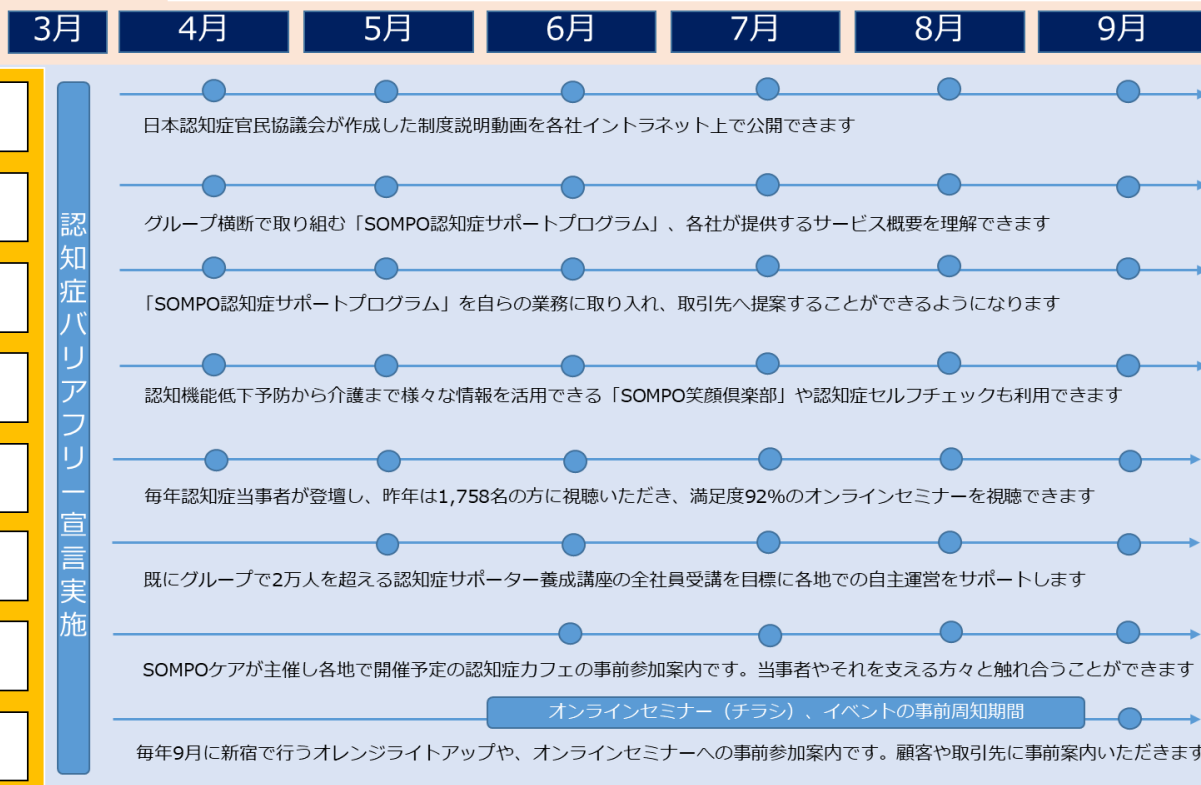
- ✓ 認知症バリアフリー宣言後、各社の具体的なアクションは、行動変革による自発的な行動が鍵となる
- ✓ 宣言をきっかけに気づきを与え、行動変容に繋がる支援策を提供（無関心層へのアプローチ）
- ✓ 毎年9月の世界アルツハイマー月間をピークに、具体的な行動に繋げてゆく取組を実施

< SOMPOが社会に提供する価値 >

- ・社会が直面する未来のリスクから人々を守る
- ・健康で笑顔あふれる未来社会を創る
- ・多様な人材やつながりにより、未来社会を変える力を育む



9月をピークに、グループ全社を挙げて取り組みを盛り上げてゆきます



認知症バリアフリー宣言実施

□ 認知症バリアフリー宣言説明動画（4分）

□ SOMPOの認知症に対する取組動画（4分）

□ SOMPO各社の認知症に対する取組説明資料

□ 笑顔倶楽部：認知症に関する総合Webサイト

□ 「Talk With」オンラインセミナー動画（120分）

□ 認知症サポーター養成講座の各地での開催

□ 各地域で行われる認知症カフェ開催案内

□ ライトアップイベント、Liveオンラインセミナー